

植物細胞壁の実験本 弘大出版会賞を受賞

著者・石井さん表彰

弘前大学出版会は30日、弘前市の大付属図書館で、弘前大学出版会賞の表彰式を行った。8回目となる今年は、石井忠さん(茨城・つくば市理科支援員)や加藤陽治さん(同大教育学部特任教授)らの共著「植物細胞壁実験法」が受賞した。

2014年1月~16年12

月までに出版された作品を対象に、15人の選考委員による投票で決定した。式典には佐藤敬学長など同大関係者ら約30人が出席し、同

会の足達蔵編集長が石井さんに記念盾を手渡した。足達編集長は、植物細胞壁の実験について詳細に説明しているマニュアル本は今までなかつたとして、「教育

研究の成果の発信および私たちの生活を変える可能性を持つ研究・教育を若い研究者に示す一冊」と述べた。

石井さんは「研究者たちの実験手順や結果を受け継いで、この一冊にまとめることができた」と笑顔。加藤さんは「全国の研究者が執筆に快く協力してくれた。この本が全国に広がって、細胞壁の研究者の役に立てば」と語った。

(目時社)



足達蔵編集長(左)から表彰
盾を受け取る石井さん

※この記事は東奥日報社の提供です。

[問合せ先] 弘前大学出版会

hupress@hirosaki-u.ac.jp

この画像は、当該ページに限って東奥日報社
が利用を許諾したものです。